

新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会 開催要綱

1. 開催趣旨

我が国の医療を取り巻く環境は、今後、多死社会の到来、ICTやAIの発展、地域包括ケアの推進、地域医療構想を踏まえた病床機能の分化など大きく変化することから、医師、看護職員等の確保に当たっては、こうした変化を踏まえ、医療従事者の新しい働き方の検討を行い、今後求められる医療従事者像を明らかにしていく必要がある。

こうした観点から、望ましい医療従事者の働き方等の在り方について検討するため、本検討会を開催する。

2. 検討課題

(1) 我が国の医療を取り巻く状況の変化を踏まえた新たな医療の在り方

例) 多死社会の到来による看取りニーズの増大
病床機能の分化・連携、療養病床の見直し
在宅医療・介護、地域包括ケアの推進
総合診療専門医・かかりつけ医の普及
医療ICT等インフラ整備やAI等によるイノベーション
医療従事者間、介護従事者との役割分担、業務負担の軽減
働き方改革

(2) 新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方及び確保の在り方

3. 構成員及び運営

- (1) 検討会の構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 検討会の庶務は、大臣官房厚生科学課、社会・援護局、老健局、保険局及び政策統括官付情報政策担当参事官室の協力を得て、医政局において行う。
- (3) その他、検討会の運営に必要な事項は、検討会で定める。

新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会

構成員

| 氏名 | 所属 |
|--------|----------------------------|
| 井元 清哉 | 東京大学医科学研究所ヘルスイノベーションセンター教授 |
| 尾身 茂 | 独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 |
| 熊谷 雅美 | 恩賜財団済生会横浜市東部病院 看護部長 |
| 澁谷 健司 | 東京大学大学院 医学系研究科国際保健政策学教室教授 |
| 庄子 育子 | 日経BP社医療局編集委員・日経ビジネス編集委員 |
| 鈴木 英敬 | 三重県知事 |
| 永井 康德 | 医療法人ゆうの森理事長 |
| 中島 由美子 | 医療法人恒貴会 訪問看護ステーション愛美園所長 |
| 斐 英洙 | ハイズ株式会社 代表取締役社長 |
| 星 北斗 | 公益財団法人 星総合病院理事長 |
| 堀田 聰子 | 国際医療福祉大学大学院教授 |
| 松田 晋哉 | 産業医科大学医学部 公衆衛生学教室教授 |
| 丸山 泉 | 日本プライマリケア連合学会理事長 |
| 宮田 裕章 | 慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室教授 |
| 武藤 真祐 | 医療法人社団鉄祐会理事長・祐ホームクリニック院長 |
| 山内 英子 | 聖路加国際病院 乳腺外科部長・ブレストセンター長 |